

# 災害廃棄物8,266.25tの処理を行いました

## 災害発生直後



廃棄物であふれる駐車場  
(令和元年10月18日)

## 特別受け入れの実施

仙南リサイクルセンター及び仙南クリーンセンターでは、台風の翌日から土日の特別受け入れ及び受入時間の延長を行い、圏域住民からの災害廃棄物の受け入れを行いました。仙南クリーンセンターでは、大量の災害廃棄物が搬入されたことから一部を施設外周や駐車場に仮置きしました。



▲施設外周へ仮置き  
(令和元年10月22日)



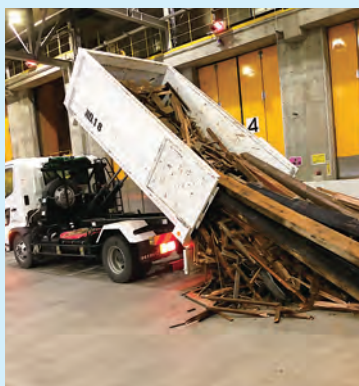
▲陸上自衛隊による搬入  
(令和元年10月17日)

## 処理の加速化

### はさいき 破碎機の導入

災害廃棄物の処理の加速化を図るため、<sup>にじくあら</sup>二軸粗破碎機を導入し、家具等の粗大ごみを効率的に処理しました。

また、台風で被災した家屋をより効率的に処理するため、自走式木材破碎機を導入し、圏域内 28 棟分の家屋解体搬入物の処理を行いました。



▲家屋解体物の搬入状況  
(令和2年7月3日)

### にじくあら 二軸粗破碎機とは？

大型家具、混合廃棄物などを細かく砕き分別する大型機械です。



▲二軸粗破碎機の導入  
(令和元年11月1日)



▲自走式木材破碎機の導入  
(令和2年6月8日)